

子宮癌

レジメン名	使用薬剤 注射薬	内服薬	制吐薬	インターバル日数
CDDP	シスプラチン		パロノセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
TC (PTX/CBDCA)	パクリタキセル、カルボプラチン		グラニセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
CBDCA	カルボプラチン		グラニセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
wPTX/CBDCA	パクリタキセル、カルボプラチン		グラニセトロン (day1)、アブレピタント (day1-3)、デキサメタゾン (day1,8,15)	21日
CDDP +RT	シスプラチン		パロノセトロン (day1,8,15,22,29)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3,8-10,15-17,22-24,29-31)	35日
UFT		テガフル・ウラシル配合カプセル		連日
CPT/NDP	イリノテカン、ネダプラチン		グラニセトロン (day1,8)、デキサメタゾン (day1-3,8-10)	28日
CPT/CDDP	イリノテカン、シスプラチン		パロノセトロン (day1)、アブレピタント (day1-3)、デキサメタゾン (day1-3,8-10,15-17)、グラニセトロン (day8,15)	28日
PTX/CDDP	パクリタキセル、シスプラチン		パロノセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
DXR/CDDP	ドキシソルピシン、シスプラチン		パロノセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
PTX	パクリタキセル		デキサメタゾン (day1)	21日
GEM/DOC	ゲムシタビン、ドセタキセル		デキサメタゾン (day1,7-9)	21日
ADR	ドキシソルピシン		グラニセトロン (day1)、デキサメタゾン (day1-3)	21日
DOC	ドセタキセル		デキサメタゾン (day1)	21日
BEV/ノギテカン/CDDP	ベバシズマブ、ノギテカン、シスプラチン		パロノセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
BEV/PTX/CDDP	ベバシズマブ、パクリタキセル、シスプラチン		パロノセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
CPT (biweekly)	イリノテカン		グラニセトロン (day1)、デキサメタゾン (day1-3)	14日
BEV/PTX/CBDCA	ベバシズマブ、パクリタキセル、カルボプラチン		グラニセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
術前TC (PTX/CBDCA)			グラニセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
DC (DOC/CBDCA)	ドセタキセル、カルボプラチン		グラニセトロン (day1)、デキサメタゾン (day1-3)	21日
ベバシズマブ	ベバシズマブ			21日
ノギテカン/CDDP	ノギテカン、シスプラチン		パロノセトロン (day1)、アブレピタント、デキサメタゾン (day1-3)	21日
ベムプロリズマブ/レンパチニブ	ベムプロリズマブ	レンパチニブ		21日
ベムプロリズマブ/PTX/CBDCA	ベムプロリズマブ、パクリタキセル、カルボプラチン	レンパチニブ		42日
ベムプロリズマブ/PTX/CBDCA/BE	ベムプロリズマブ、パクリタキセル、カルボプラチン、ベバシズマブ		パロノセトロン、デキサメタゾン (day1)、アブレピタント (day1-3)、オランザピン (day1-5)	21日
ベムプロリズマブ/Q6W/PTX/CBDCA	ベムプロリズマブ、パクリタキセル、カルボプラチン		パロノセトロン、デキサメタゾン (day1,22)、アブレピタント (day1-3,22-24)、オランザピン (day1-5,22-26)	42日
ベムプロリズマブ/Q6W/PTX/CBDCA/B	ベムプロリズマブ、パクリタキセル、カルボプラチン、ベバシズマブ		パロノセトロン、デキサメタゾン (day1,22)、アブレピタント (day1-3,22-24)、オランザピン (day1-5,22-26)	42日

※院外処方せんでの内服抗がん薬がある場合は、日々投与計画書をFAXにて情報共有していますので、薬剤部までFAXにて問い合わせをお願い致します。

抗がん薬治療内容を確認し、院外処方せんの用量などを確認するとともに、内服薬の副作用だけでなく、注射薬での遅延性の副作用なども考慮して、患者の状態を踏まえた必要な指導およびフォローアップを期待している。

必要な情報は、どのような形式のトレーシングレポートでも結構です。薬剤部へFAXにて情報共有を双方向で行うことを実施しています。

薬局からの情報提供は、緊急性のある情報は主治医に報告が必要なものは院内電話連絡で対応し、緊急性の少ない情報も含めて、薬剤師による電子カルテへの記載を実施しています。